

学校名 草加市立新田小学校
所在地 草加市旭町6-12-11
電話 048-941-3087

1 本校の概要

本校は、明治6年に開校し、通常の学級13クラス、特別支援学級3クラス、児童数433名、教職員数25名の中規模校である。読書活動推進については、毎週月曜日の朝を「読書タイム」とし、全校で読書活動に取り組んでいる。毎月第1木曜日にはボランティアによる読み聞かせを行っている。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

読書活動の充実

- 児童の読書意欲向上に向けた取組 -

(2) 実践概要

ア 読書タイム（毎週月曜日）

全校児童が朝の10分間読書を行っている。

イ 学期に1回ずつ図書キャンペーンを実施

① 1学期：[しりとりにキャンペーン]

学校図書館にある本（題名）をしりとりにしながら読んでいく。低中学年7冊 高学年5冊を達成するとオリジナルのしおりを作ることができる。

② 2学期：[読書月間]

③ 3学期：[図書委員会おすすめ本を読むキャンペーン]

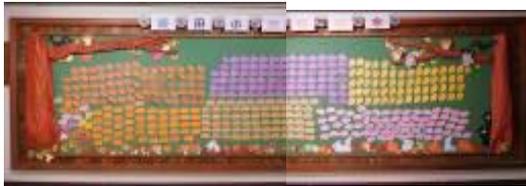
図書委員会おすすめ本を読む。読み終わるとリストにシールを貼ることができる。

ウ 読書月間

読書週間にあわせ、10月上旬から11月上旬までの約1ヶ月間、次のような取組を行っている。

① [読書ラリー]：カードに読んだページ数分、指定された色を塗っていく。様々なジャンルの本に親しませるため、指令が書いてある。低学年500ページ 中学年700ページ 高学年1000ページを達成するとオリジナルのしおりを作ることができる。

② [読書の木]：全校児童がおすすめ本の紹介文を書き、廊下に掲示する。



③ [図書委員会によるおすすめ本紹介]

全校朝会で3冊、お昼の放送で5冊紹介した。



④ [元市立図書館司書によるブックトーク]

3年生対象

エ ボランティアによる読み聞かせ

毎月1回「読書タイム」の時間に、ボランティアが読み聞かせを行っている。また、1、3学期末には1単位時間の「お話し会ロング」を行っている。「エルマー」というボランティアが、毎月2回水曜日の20分休みに、読み聞かせを行っている。

オ 図書委員会おすすめ本の紹介

学校図書館とその廊下に図書委員おすすめ本コーナーがあり、定期的におすすめカードを作成し、本と一緒に掲示をしている。

カ 図書だよりの発行

新刊や多読学級、児童の紹介のほか、学校図書館でのマナー、分類番号など図書について、多岐に渡り掲載し、読書活動への興味・関心を高めている。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

ア 毎年、高学年の学校図書館利用率が課題であったが、今年度は高学年の貸出が全校の約50%をしめた。その要因として、2つのことが考えられる。①低学年から読書活動を積極的に行い、読書習慣が身に付き、学年が上がるにつれ読書に対する関心が高まっていった。②高学年が興味をもつ図書を購入した。

イ 今年度も学期に1回ずつ、図書キャンペーンを実施し、貸出冊数が増え、児童の読書意欲の向上につながった。

(2) 課題

読書習慣を身に付けた高学年の学校図書館利用は増加したが、低学年の利用率が全体的に低く、低学年が足を運ぶ学校図書館づくりが課題である。

(3) おわりに

今年度は、課題であった高学年の図書に対する関心を高められた。今後も児童にとって魅力のある学校図書館を目指し、読書意欲の向上に努めていきたい。